

基本方針

一般社団法人 下妻青年会議所

総務室長 小口 泰永

例年、下妻青年会議所メンバーは充実した毎日を送るため、地域にとって必要な運動を全力で展開し、発信し続けております。しかし、充実した毎日を送ったとしても方向を見失うと思えない場所に辿り着いてしまいます。どこへ行きたいのかを明確にする必要があるのです。下妻青年会議所において、個性ある多くのメンバーが何処へ向かうのかベクトルを同じにし、結束を強めていく事がとても大切です。その重要な役割が総務室です。

本年度、総務室として専務理事がしっかりとしたLOM全体の運営把握ができるようにサポートしていきます。そして、個性あるメンバーたちが全力で活動できるように、聞き手よし、話し手よし、会議よしと、総務室として最も重要である3つの心得を胸に刻みこみ、会議を的確に運営する環境を整えます。さらに、事務局にはスタッフ会議、理事会、最高決定機関である総会と最高の会議が開催できるよう、事前に議案の確認をしっかりと行い、スムーズに議事が進行されるよう導きます。また、財政局は財政審査会議にて、地域にとっての事業の必要性、費用対効果をしっかり定め、地域の活性化を図る財務運営を心がけるよう伝えます。さらに、広報渉外局には広報活動において、報道機関、メディアと連携した地域に向けた情報発信を行っていただき、下妻青年会議所の運動や活動、魅力を積極的にPRしていただきます。そして、2018年に素晴らしい40周年を迎えるために総務室として、下妻青年会議所の歴史を学ぶ機会と下妻青年会議所OBとの交流の場を企画・設営することで、メンバー一人ひとりに40周年に対する意識の向上を促します。

室長三信条である、目配り、気配り、心配りを忘れずに環境を整えることで、組織が明確な方向性を探り出し、相互の理解が強まり活性化され、メンバー一人ひとりが笑顔絶やさない関係性を築くことができ、下妻青年会議所が更に魅力溢れる団体へと進化します。